

2025/10/20

東アジア資金部 ソウル室 +82-2-3782-5859

先週のマーケット動向(10月13日～10月17日)

為替、株式

	Open	High	Low	Close	Chg
USD/KRW	1,430.0	1,434.0	1,416.7	1,421.2	+0.2
JPY/KRW	9.4305	9.4888	9.3496	9.4877	+0.191
KOSPI	3,550.08	3,794.87	3,522.54	3,748.89	+138.29

(Source: SMBS, Bloomberg)

先週のドル/ウォン相場は前半にかけて上昇し、後半にかけて下落。中国がレアアース輸出規制を発表し、米国が報復関税を課すなど、米中関係の一段の悪化が懸念される中、週初ドル/ウォンは1,430.0でオープン。その後1,434.0の高値をつけた。韓国当局は「一方的な為替市場の動きを注視する」といった口先介入を実施し、その後一時ウォン安推移が一服。しかし、翌14日に中国が韓国造船大手の米子会社への制裁を発表すると、再びウォン安が進展する場面が見られた。週半ばから後半にかけてウォン安は一服。米中関係に目立った進展は見られなかったものの、韓米貿易交渉について間もなく妥結する見通しが伝わったことや、米地銀の信用不安により米金利が低下推移したことでドル売りが拡大したことからドル/ウォンは下落。結局、前週末比+0.2ウォンの1,421.2でクローズした。(韓国時間15:30)

今週の見通し

今週のドル/ウォン相場はレンジ推移か。先週末にかけて米中関係や米地銀を巡る懸念が幾分後退。引き続きヘッドラインへの警戒は高い状況も、目先材料に一服感が見られたことで週初のドル/ウォンは方向感を探る展開が続くそう。23日にBOK会合を控えるも足許ウォン安警戒や家計負債の増加懸念から政策金利据え置きが濃厚か。翌週FOMCや日銀会合など中銀イベントが相次ぐこともあり、ドル/ウォン相場はレンジ内で揉み合い推移か。

USD/KRW	JPY/KRW	USD/JPY
1400 ~ 1430	9.20 ~ 9.50	149.5 ~ 152.5

* USD/KRW chart (source: Bloomberg)



* JPY/KRW chart (source: Bloomberg)



今後の予定

- 20日(月) 中 9月 小売売上高 速報値
中 9月 鉱工業生産 速報値
中 3Q GDP
- 22日(水) 日 9月 貿易統計 速報値
- 23日(木) 米 10月 失業保険新規申請者数
欧 10月 消費者信頼感指数 速報値
米 9月 中古住宅販売件数 速報値
韓 BOK 政策金利発表
- 24日(金) 米 10月 ミシガン大消費者マインド指数 確報値
米 9月 CPI 速報値
欧 10月 製造業PMI 速報値
米 10月 製造業PMI 速報値
欧 10月 サービス業PMI 速報値
米 10月 サービス業PMI 速報値
米 9月 新築住宅販売件数 速報値
日 9月 CPI 速報値

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。